

特許紹介

第25巻第7號 昭和14年7月

振動コンクリート圧縮強度試験用供試体作製装置

(特許第129482號
發明者 橋口行彦、沼田政雄、内山實 特許権者 鐵道大臣)

此の發明は、振動コンクリートの一般性質並に振動機の操作、之が適用の時期、程度等の詳細に關する基本的組織的調査研究に必要缺くべからざる供試体作製装置に係るものである。

圧縮強度試験用標準供試体の形格を具へたコンクリート型枠の底版(12)を磁性彈板で構成し、之に對向して交流電磁石を設け、其の電磁石の勵磁線輪(C₁、C₂)に通ずる電流の強さ、並に周波數等を可調整的且つ可測定的ならしめたものである(圖-1)。

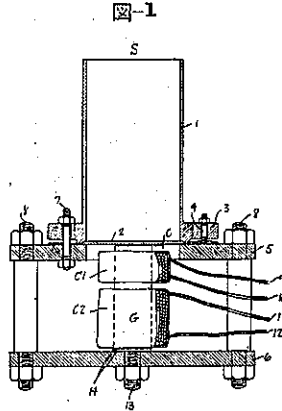


圖-1

決瀉飯付昇降水門扉裝置の改良

(特許第129438號
發明者 林 賢之 特許権者 東京石川島造船所)

此の裝置は、昇降水門扉に決瀉飯を附し、共通の巻揚綱索を以て先づ決瀉飯を起立せしめた後、門扉全体を引き揚げるやうに構成したもので、其の詳細は次の如くて

圖-2.

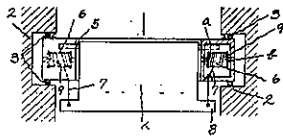
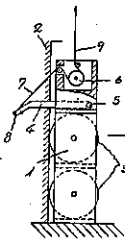


圖-3.



ある。水門扉(1)の上部に決瀉飯(4)を摺着し、門扉の兩側に卷胴(6)を裝置し、一端(a)を決瀉飯に結着した綱索(7)を前記卷胴上を巻回して他端を決瀉飯又は其の突耳(8)に結着する。又他の綱索(9)の一端(b)を卷胴(6)に結着し、數回巻回して他端を巻揚機の卷胴に導くものである(圖-2,3)。

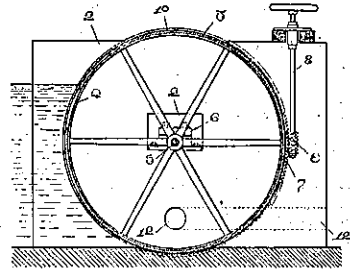
表面水取入水門

(特許第129543號
發明者 岡 義重 特許権者 王子製紙株式會社)

此の水門は、胴周面の1部に取水孔(4)を穿つた鼓胴

形堰車(3)に依つて堰框(2)に對し、回転自在に密裝し、適宜の回転調節機構(例へば、ウォーム齒輪、垂直軸上のウォーム等)に聯動せしめたもので、堰車の調節輕滑なる特長がある(圖-4)。

圖-4.

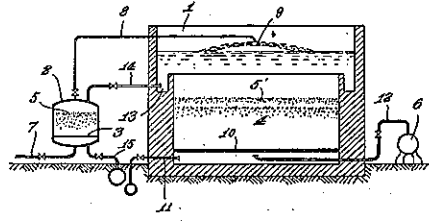


濾過裝置

(特許第129560號
發明者(發明者) 西原衛三)

此の濾過裝置は、濾過槽(1)に豫備處理槽(2)を併置し、兩槽を導水管(11)と排流管(14)とで連絡し、濾過槽内には適當の濾材層(4)を設け、豫備處理槽(2)内には處理劑(5)を收容し、原水を先づ豫備處理槽(2)内に導入して豫備處理を施し、之に處理劑を混入せしめつゝ導水管(8)により濾過槽に流入せしめ、濾過床(10)を

圖-5.



通過し導水管(11)で導出させるもので、原水に混入して濾過槽内の濾砂層面に移置せられた處理劑(5')は、濾過槽洗滌作業に當り其の洗滌水の流力により、排流管(14)から自動的に豫備處理槽内に復歸し、還元に適するやうにしたもので、濾過作用の簡易安全化を図つたものである(圖-5)。

セメント急結防水劑製造法

(特許第129631號
發明者 瀧尾起南 特許権者 太陽無機コロイド工業所)

此の發明は、珪酸曹達溶液に磷酸及非化水素酸又は硼酸、過酸化水素を注加攪拌して生成した活性珪酸ゲルを生成鹽と共に珪酸曹達溶液中可成的多量に溶解せしめてセメント急結劑を製造する方法で、之に依り耐熱耐酸

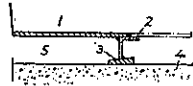
性あり又金属防蝕性をも有する急結防水剤を得ることが出来る。

コンクリート圧力隧道の内壁に鋼板輪を内張する方法

(特許第 129635 號
發明者 矢野一三 特許権者 三菱重工建設株式会社)

此の方法は、断面円形に形成したコンクリート圧力隧道の内壁に鋼板輪(1)を内張するに當り、一端にのみ型钢(2)を其の端部から少しく喰み出して取付たものを用ひ、先づ隧道壁と最初の鋼板輪の外縁周囲との間に適當な間隔を存して楔鉄(3)等を挿入し、其の挿入程度を加減して第1鋼板輪の中心線をして隧道壁の中心線に一致させ、然る後楔鉄を熔接し、鋼板輪と隧道壁との間隙(5)にモルタルを注入し、次いで次位に来るべき鋼板輪の端部を型钢(2)の喰み出し部に熔接して行く方法であり、其の作業が凡て鋼板輪の内側から容易に施行する事ができ、又楔により鋼板輪の中心軸を容易に正位置に保たしめ得るものである(図-6)。

図-6.

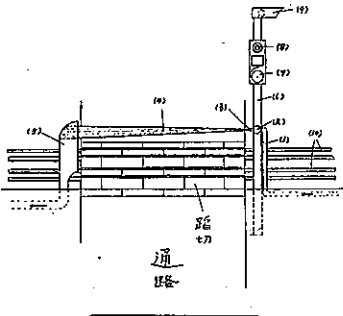


踏切遮断装置

(特許第 159632 號
特許権者(發明者)中島重雄)

此の装置は、適當な給水栓(2)を通して放水口(3)から受水樋(5)に向つて放水し、水を以て踏切を遮断するものである(図-7)。

図-7.

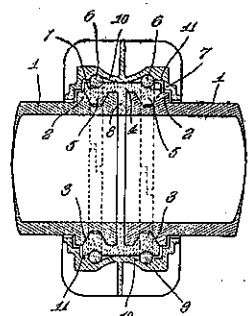


管継接装置

(特許第 159664 號
特許権者(發明者)川島雄三)

此の發明は、継接すべき管(1)(1)を突合せ、其の継部外側周にゴム又は其の類似物で作成した閉塞輪(4)を嵌め、之と分割締金(9)との間に2條の緊締リング(6)(6)を介在させ、前記締金を締め着けることに依り2條のリングを以て閉塞輪を管の周圍に密着させるやうにした装置を改良したものである。即ちフランジの外側周にV形溝(3)を設け閉塞輪には其の内側に之と適合するV型突條(5)を具へ、リング(6)(6)を締める締金にはリング間に互る弧面部(10)を設け、其の頂點を閉塞輪の中央外側周に接するやうにしたもので、之に依りフランジ、閉塞輪、リング等は夫々齧合状態にあるから各部は移動することのない特長を有する(図-8)。

図-8.



(附) 登録實用新案

水栓柱	(第 264459 號 實用新案権者)	公告 13 年第 12766 號 濱川敏三
コンクリート用鉄糊	(第 264488 號 實用新案権者)	公告 13 年第 15373 號 田中慶三
滞水止めマンホール	(第 264013 號 實用新案権者)	公告 13 年第 12094 號 長谷川進外 1 名
踏切遮断棒	(第 261948 號 實用新案権者)	公告 13 年第 17600 號 上田常重郎
転転器	(第 265704 號 實用新案権者)	公告 13 年第 18756 號 青柳秀雄
管接手	(第 265728 號 實用新案権者)	公告 13 年第 18917 號 香取利兵衛
コンクリート井戸側	(第 265733 號 實用新案権者)	公告 13 年第 19379 號 西川芳太